

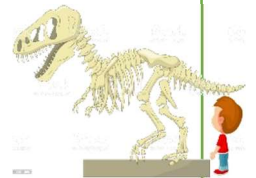


たいようぐみだより

令和4年9月1日(木)
尚徳福祉会 井荻保育園

ずいぶん空を高く感じるようになりました。園庭にもさわやかな風が吹いています。秋ですね。私は子育て真っただ中の時は秋になると上野の国立科学博物館やこどもの国、お弁当を持って公園へよく息子たちと行った記憶がありますが、皆さまはいかがでしょう。「視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚」五感を鍛えるには最適な秋と言われます。「アイデアがひらめく直感力」「危険を回避する能力」「相手の気持ちを思う力」「生きていく上で欠かせない情緒的な感情」五感が発達することは、子どもたちにとっても良い影響がありますね。

ぜひ、感染に注意しながら、「秋」を楽しんでください。また、日々の生活や活動のなかで、著しい成長を見せる子どもたちに、頼もしさと逞しさを最近よく感じるようになりました。たいよう組の子たちの良いところは



“何にでも意欲的” “ポジティブ” “友だちと協力し合う” ことだと思っています。担任も子どもたちと心をひとつに、たいよう組らしい運動会を作り上げたいと思います。



～お知らせ～

- ・14日(水) 身体測定
 - ・15日(木) おばさんず
 - ・20日(火) 大原さん
 - ・22日(木) 避難訓練
- ※クッキング(エプロンはいつも園にあるようにしましょう)
※お化け屋敷ごっこ

～今月のねらい～

- ・身体をたくさん動かして遊び、全身運動を友だちと一緒に楽しむ。
- ・気温差に留意しながら、衣服調整を行う。また、身だしなみに気付き整えようとする。
- ・友だちと共通の目標を持ち、それに向かい協力し合ったり励まし合うことで仲間意識を高めていく。
- ・交通ルールを守りながら散歩に出掛け、夏の終わりの季節感や自然に触れて日本の四季を感じる。

～自分で気付こう交通ルール～

登降園時や休日など、お子さんと歩く習慣を取り入れてほしいと思います。一緒に交通ルールを確認するのはもちろん、就学した際は、一人で学校まで歩かないといけない場合も出てくると思います。車が来ている・来ていない、の確認や信号の確認、こんなところも危ない! など、教えるのではなく、子どもたちが自分で気づけるよう「どうして分かる?」「自分で見てね」「教えてね」などと、自分で考えられるよう声を掛けていってほしいです。できた時は十分褒めてあげることも大きなポイントです。



～たいよう組の夏計画も…～



夏に入り、水遊び、泥んこあそびを思い切り行い、みんなで力を合わせて作り上げた夏まつりを終えた後、「お化け屋敷ごっこがやりたい!」の声。現在お化け屋敷準備や運動会に向けての製作を無理なく並行して行っています。子どものペースに合わせて進行し、達成感が最高潮になるころにお化け屋敷ごっこを開催したいと思います。夏の熱い中、体調を崩してしまうこともありました。今は全員元気に揃って活動しています! どんなことも、子どもたちが主体的に、意欲的に取り組んでくれている姿に本当に頼もしく、担任も一緒に楽しませてもらっています。「経験してみないと分からないことがたくさんあること。やらないよりやってみよう。そしてなにより楽しもう!」こんなことを日々伝えながら、子どもたちが楽しんで色んなことに挑戦できるように、今後も伝えていきたいです。

